

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	39			作成日	平成25年9月25日
総合計画	章	3	美しいまちづくり	年度	平成 24 年度事業
	項	2	環境にやさしいまちづくり	課等名及びグループ名	建設課 建設グループ
	節	3	適正な生活排水処理体制づくり	記入者 職氏名	課長補佐 塚田 孝夫

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

		実施方法	直営 ☐	一部委託 ☐	全部委託 ☐	補助等 ☒
事務事業名	市町村設置型合併浄化槽整備事業					
事業概要	対象	大子町全域				
	目的	水質改善のため、合併浄化槽新設及び単独浄化槽からの切換えを推進する。				
	実施内容	平成24年度は、新規に65基を設置した。				

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	浄化槽整備事業特別会計	過疎計画	施策区分	生活環境の整備
	款			事業名 (施策名)	下水道処理施設 その他
	項				
	目			根拠法令	大子町営浄化槽の設置及び管理に関する条例
	事業名	大子町浄化槽整備事業			

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間				開 始			終 了		
				平成	23	年度	平成		年度
年 度		事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)						
			国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
平成 21	年度実績	79,350	23,420	1,160	18,600	21,617	14,553		
平成 22	年度実績	76,016	32,900	1,517	7,600	22,204	11,795		
平成 23	年度実績	69,902	14,500	1,071	16,400	20,671	17,260		
平成 24	年度実績	86,901	28,500	892	12,200	28,749	16,560		
平成 25	年度当初	107,415	19,300	1,800	32,800	30,268	23,247		

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	循環型社会交付金	1/3(1/2)	単独浄化槽撤去費	100%		
24 年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	☒	☐	☐

状況説明	大子町下水道事業の中止に伴い、中心市街地についても事業を推進する。
------	-----------------------------------

V 問題点の概要

問題点	高齢者世帯や単身世帯について、浄化槽整備についての理解を得ることが難しい。
-----	---------------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
設置基数	基	65	200	-	300	-	300	-	300	21.7%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	☒ 妥当である ☐ どちらともいえない ☐ 妥当でない	
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	☒ 有効である ☐ どちらともいえない ☐ 有効でない	
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	☒ 効率的である ☐ どちらともいえない ☐ 効率的でない	
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	☒ 公平である ☐ どちらともいえない ☐ 公平でない	

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止、廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止、廃止	3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止、廃止									
3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。 県では、設置基数伸び悩み理由の一つである個人負担の軽減のため、個人負担である配管費用についても補助の対象とする考えを示している。配管費用の補助があれば個人負担の軽減による設置基数の増につながると考えられる。										
【担当所属長意見】 各地区毎に浄化槽設置について推進する。										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止、廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止、廃止	3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止、廃止									
3 継続(実施方法、実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【具体的内容】 今後、配管設置費用が県補助の対象となることも検討されていることから、県の動向を注視し、引き続き事業を推進すること。										
【備考】										